

名古屋市公会堂 クラシック廣間 Vol.15

セントラル愛知交響楽団プロデュース

「サククス四重奏の響き」

事業レポート

去る2月16日（日）、名古屋市公会堂第15回目となるロビーコンサートを開催しました。当日の会場の様子をご報告します。前回までのレポートも併せてお読みください。

連日の寒さから、少しだけ気温が上がり、この日は春の訪れを感じる気候の中開催しました。

今回の演奏者はセントラル愛知交響楽団の演奏会でサクソフォン演奏を担当されている、三日月孝（ソプラノサククス）、平井尚之（アルトサククス）、中山順次（テナーサククス）、真室香代（バリトンサククス）の皆さんでした。



今回も初めていらした方へ向けての公会堂の歴史の紹介を行い、歴史的雰囲気をもそのまま保存している天井や梁の装飾、開演ベルや、改修工事により最新の設備機器に更新した例として電球のLED化などを開演前にご紹介しました。

ロビーコンサートは演奏者と客席が近いので、サックスの音に迫力がかかります。クラシック・ジャズからディズニーまで幅広いジャンルの曲を、9曲お届けしました。またセントラル愛知交響楽団の山本雅士（音楽主幹）による軽快なトークを織り交ぜた楽器・楽曲解説があり、お客様から好評を頂きました。



サックス四重奏の華やかで美しいハーモニーが会場を包み込み、拍手喝采の中、今回のロビーコンサートは終演しました。



以下にごく一部ですが、アンケートにお寄せいただいた皆さまの感想をご紹介します。

- ステキな午後のひとときをありがとうございました。(演奏者の方、企画の方)また企画をよろしく!!
- ジャズバンドのサックスが印象強く、サックスの四重奏がどの様なものかわかりませんでした。本日は大変楽しませていただきました。ありがとうございました。
- 知っている曲が多く、ジャズ初心者として楽しくジャズにふれられた。サックスの紹介もありがたかった。アンケートにお答えいただいた皆さま、ありがとうございました。

ロビーコンサートの魅力はクラシックファンだけでなくどなたでも気軽に聴けること。

また、演奏者自身による曲目解説などのトークもあり、演奏者をより身近に感じることができます。

不定期の開催になりますが、次回開催が決まりましたらHPでお知らせします。

是非お楽しみに！